

第1回常陸太田市子ども・子育て会議（兼）  
次世代育成支援地域行動計画推進委員会 議事要旨

開催日時 平成25年8月26日（月） 午後13時30分～15時30分

開催場所 常陸太田市役所 分庁舎2階 201・202 会議室

出席委員 12名

会議経過

1. 開会
2. 委嘱状交付
3. 市長あいさつ
4. 委員自己紹介、事務局紹介
5. 議事

（1）委員長及び副委員長の選任について（埴保健福祉部長）

～選出方法について、委員より「事務局一任」の声あり。

事務局試案により委員長に中島美那子委員、副委員長に尾内映子委員が選出された～

（2）子ども・子育て支援新制度について 13：50

事務局から資料説明

（3）子ども・子育て支援事業計画について 14：05

事務局から資料説明

（4）会議の実施体制について 14：25

事務局から資料説明

（5）子ども・子育て支援事業計画策定に係る主な審議事項、スケジュールについて 14：37

事務局から資料説明

（6）次世代育成支援地域行動計画（平成25年度実施計画）の推進について 14：45

事務局から資料説明

（7）子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査について 15：05

事務局から資料説明

(委員意見)

常陸太田市の特徴として、祖父母世帯との同居や近居の世帯が多いので、そうした数字をつかむ設問をいれてはどうか。保育園や児童クラブの利用（入園の審査）の際に、祖父母の同居や近居状況が考慮されると思うが、結婚や出産時期の高齢化に伴い、同時に祖父母も高齢化している実態がある。同居や近居の祖父母（無職）であっても、日常的に子どもの面倒をみることができないという実態もある。

(事務局)

国が提示したニーズ調査の中で、類似の設問は問9になるが、「お子さんの面倒をみてもらえる親族・知人がいるか」といった内容で、同居や近居の言葉は書かれていない。この設問を変更するか、または新たに追加するか検討したい。

(委員意見)

今回の計画は主に未就学児を対象としたものだが、市内の公共交通機関が少ないため、子どもが高校生になったときの通学手段が心配であるという声も聞く。要望として聞いてほしい。

(事務局)

現行の資料はあくまでたたき台の段階であるが、委員意見のものを組み入れることが妥当かどうか検討していきたい。

(委員長)

子育て支援というと一般的に乳幼児期をイメージするが、その後の高校生の子育て支援も含まれると思う。今後のご検討をお願いしたい。

## (8) その他

- ・市広報、新聞社に写真が掲載されることを確認。
- ・市ホームページに個人が特定されない範囲で、議事要旨を掲載することを確認。
- ・委員より事務局に質問や意見等がある場合は、会議以外でメールや電話等でやり取りを行う。意見や質問等は事務局、全委員が共有情報とする旨を確認。
- ・「子ども・子育て通信」といったものを検討している旨を報告。
- ・次回の会議開催は10月実施予定。(テーマはニーズ調査票の設問内容最終案)

## 6. 閉会

子ども・子育て会議委員名簿（委嘱期間 H25.8.1～H27.7.31）

	選出区分	氏名	役職名等	備考
1	医療関係者	尾内 映子	ひたちの中央クリニック院長	
2	保健関係者	山口 喜市	茨城県常陸大宮保健所健康増進課長	
3	福祉関係者	黒澤 貴子	常陸太田市民生委員児童委員協議会主任児童委員	
4	企業関係者	木村 広美	(株)かわねや管理部総務人事課	
5	教育関係者	古平 均	常陸太田市幼稚園長会長（のぞみ幼稚園長）	
6	保育関係者	増子 春江	(福) 西山苑よすみ保育園長	
7	学識経験者	中島美那子	茨城キリスト教大学文学部児童教育学科准教授	
8	子育て支援	秋山 智代	子育て調査隊ひこうき雲代表	
9	ボランティア関係者	小泉 正人	子育て上手常陸太田推進隊	
10	市民（保護者代表）	深作 泰宏	常陸太田市PTA連絡協議会会長（山田小）	
11		水野 晃子	常陸太田市幼稚園PTA連絡協議会会長（金郷幼稚園）	
12		海老根理恵	常陸太田市公立保育園保護者の会会長（金砂郷保育園）	

【事務局】（常陸太田市保健福祉部子ども福祉課 Tel72-3111）

役職	氏名	備考
保健福祉部長	埴 信夫	
子ども福祉課長	塩原 正己	
子ども福祉課長補佐	荷見 久志	
子ども福祉課子ども家庭係長	大須賀 真吾	
子ども福祉課子ども家庭係	嶋志田 智	
子ども福祉課保育係長	安嶋 勝弘	